

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年12月27日(2024.12.27)

【公開番号】特開2024-62883(P2024-62883A)

【公開日】令和6年5月10日(2024.5.10)

【年通号数】公開公報(特許)2024-085

【出願番号】特願2022-171023(P2022-171023)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 650

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月19日(2024.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項1】

遊技者の有利度に関する複数段階の設定値を有し、

設定値として、特定の設定値と、第1の設定値と、第1の設定値より遊技者にとって有利となる第2の設定値とを有し、

特定演出を有し、

特定演出が実行されたことを確認すると、特定の設定値でないことが識別可能であり、

第2の設定値であるときは、第1の設定値であるときより、所定の状況下における特定演出の実行確率が高い

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

本発明（第14実施形態）は、

遊技者の有利度に関する複数段階（設定1～設定6の「6」段階）の設定値を有し、

設定値として、特定の設定値（たとえば設定2）と、第1の設定値（たとえば設定5）と、第1の設定値より遊技者にとって有利となる第2の設定値（たとえば設定6）とを有し、

特定演出（設定2否定演出）を有し、

特定演出が実行されたことを確認すると、特定の設定値でないことが識別可能であり、

第2の設定値であるときは、第1の設定値であるときより、所定の状況下（たとえばCZ終了時）における特定演出の実行確率が高い（CZ終了時における設定2否定演出の実行確率は、設定5では「4/100」であるのに対し、設定6では「5/100」である）（図206（1））

ことを特徴とする。

40

50